



ニュース

第224号

発行日 令和5年1月30日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <https://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【单元】

- 新しい年を迎えて
- 冬のくらし



【目標】

- 新年を迎え、成人としての自覚を新たにし一年間しっかりと過ごす心構えをつくりましょう。
- 冬を健康に過ごすための基礎的な知識や技能を身につけましょう。

「慣れや油断は禁物」

生活支援課長 千葉 博

少し前になります。保育園や認定こども園、特別支援学校などの送迎バスによる幼児や児童の車内置き去り事故が相次ぎました。中でも気温30度を記録した日に長時間送迎バスの中に置き去りにされ、熱中症で死亡した痛ましい事件はマスコミなどでも大々的に報道されたこともあり皆様もご存知のことと思います。また過去には障害者支援施設でも同様の死亡事故が起きています。

こうした送迎車両に置き去りにされる事故やひやり・はっと事例は、残念ながら珍しいことではないとも言われています。

当園におきましても、数年前に「利用者を送迎車から降ろし忘れる」という不手際がありました。幸い事務職員がすぐに玄関前に駐車していた送迎者の中で人影が動いたのをたまたま気づき、利用者を降車させたため大事には至りませんでした。が、「あつてはならないこと」「起こるはずがないこと」が実際に起こったのです。それ以来、子供が車内に置き去りにされたという報道がある度に、当園での事例が頭をよぎり、決して他人事ではないと危機意識を持ち続けています。

現在、当園での送迎サービス（無料）を利用している通所者は15名。曜日により利用人数や車両台数に違いはありますが、送迎ドライバーにあたる職員には、安全運転はもちろんのこと、間違いがないよう出発前の送迎表での人員確認や、施設到着後の降車時の車両内の人員確認、利用者登園後の出欠の確認などを徹底し、利用者が車内に置き去りにならないよう対応を図っています。保育園や幼稚園、特別支援学校などは置き去りを防ぐ安全装置の設置を令和5年4月より義務付け（一年間の経過措置）られるようです。



おいしかったね。ごちそうさま！（梵天会食）

足などから起こる、ミスや事故のことです。送迎業務においても、大切な人命をお預かりしている以上、ミスや事故があつてはならないものです。利用者の人命や安全の最優先が第一であるという認識を徹底させ、危機意識を職員間で共有しながら、日々の送迎業務に携わっていきたいと思っております。

「毎日を健康に

過ごすために」

生活支援員 星谷晴美

誰もが心身ともに健康な人生を過ごしたいと思うのは当たり前のことです。健康的に毎日を過ごす事は、生活して行く上でとても大切です。

まず一つ目は基本の食事。バランスの良い食事を摂ること。一日三食、決まった時間に適量を食べる。バランスが崩れてしまうと栄養不足や栄養過多になり体調に何らかの影響を及ぼします。二つ目は、適度な運動です。運動も健康には欠かせないものです。運動不足は肥満の原因や体力の低下の原因にもなります。そして三つ目は、十分な睡眠を取る事です。これら三つのバランスを整えることが健康を保つためには非常に重要だそうです。あとは、スト

レスを溜め込まないことです。天気の良い日は外に出て日光を浴びリフレッシュする、何事もプラスに考えるよう自分自身をコントロールし、明るい気持ちで日常生活が送れるよう精神面を整えることも大切です。

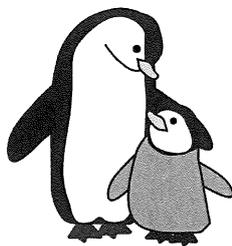
当園の利用者さんの生活について振り返ってみました。まず基本の食事について、栄養士さんがバランスの取れた献立を考え、毎食決まった時間に温かくて美味しいご飯を食べています。適度な運動については、日中活動の中で体力づくりを行っています。ラジオ体操やダンスなどで体を動かし、歩行訓練では利用者さんの体力や状態に応じた距離をしっかりと歩いてるので適度な運動もできています。そして十分な睡眠も取れています。園内での行事やレクリエーション、ミュージック・ケアなどでストレスを発散し、バランスの良い生活を送ることができています。

さて、自分自身はどうなのか。我が身を振り返ってみますと、基本の食事については、外食は控え、一日三食野菜を中心に適量を心掛けていますが、間食も多いです。適度な運動については、最近ホットヨガを始めたことで首こりや肩こりがなくなるとも調子が良いです。ですが、週一回のヨガでは適度な運動とは言えません。睡眠も充分取れていません。年齢的にも人生の折り返し地点

令和4年度 家族ふれあい会自粛の お知らせ

新型コロナウイルス感染予防の観点より、今年度も中台育心園 家族ふれあい会は、利用者と職員のみで開催することにいたしました。

大変勝手ではございますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



過ぎ、気持ちだけはいつまでも若いつもりですが、体は正直です。毎年の健康診断では何かしらの異常があり、再検査を受けることが多くなってきました。少しずつ老いていく準備を始めている時期なのかと考えさせられます。それでもまだまだそんなことは言っていられません！私も、利用者さんをお手本に、健康で元気に、共に楽しく過ごして行きたいと思っています。

クリスマス会



こちらが
ブライリ

勤労感謝祭



模擬
演奏



ハンドベルを
演奏しました



サンタさん
プレゼントありがとう



ダンスも
全力です!!

グループだより

★ひまわりグループ

『大晦日の過ごし方』

今年もコロナ感染防止のため、冬帰省の自粛をお願いいたしました。ご家族の皆様には、ご理解とご協力を感謝しています。

さて、私は12月31日に夜勤となり、皆さんと一緒に大晦日を過ごしました。どのような大晦日の夜だったか、少しご紹介したいと思います。川尻さん、倉嶋さん、宮瀬さん、小野木さん、池田さんは、いつもの習慣からか早々に就寝されました。横山さん、吉崎さん、眞壁さん、



おいしいおやつを作りました (おやつ作り)

沼田さんはゆつくりと自由時間を過ごしていましたが、21時頃には就寝されました。

飯塚さん、緒形さんは、「年忘れ日本の歌」を、細田さんと鳥居さんは「紅白歌合戦」と「ゆく年くる年」、除夜の鐘を聞いてから就寝されました。

新しい年が始まりました。今年はどうなるのでしょうか。皆で良い年にしていきましょう。(長岡)

★すみれグループ

『ごはんですよー!』

現在、すみれグループは感染症予防対策として、食事をグループの食堂で摂っています。今回は、すみれグループの食事の風景をご紹介しますと思います。

まず、食事前に、野川さん、玉川さん、大部さんが交代でテーブル拭きを行ってくれます。そしてワゴン車で食事が運ばれて来ると、根本さんの「ご飯来たよー」の掛け声で配膳が始まります。お茶汲みを野川さん、玉川さん、大部さんが交代で行っていきます。次に、野川さん、玉川さん、根本さんの三人がお盆に乗った食事を皆の席に運んでくれます。

配膳が終わり、姿勢を直し「いただきます」の掛け声で食事が始まります。配膳中は慌ただしくざわざわしていた食堂の中は、食事の音だけ

となりです。その後、聞こえてくるのは口々の「おいしいね!!」の言葉。村田さんや矢代さんからは、厨房から離れた場所での食事では、なかなか食事を作ってくれている職員に感謝を伝えられないという言葉も聞かれました。大丈夫です。その気持ちはしっかりと伝えさせていたただいていますよ。(入江)

★あざみグループ

『あざみの朝・お掃除編』

今年の冬も寒い日々が続いていますが、あざみグループの皆さんは朝からとても元気いっぱいです。

竹添さんは今朝もグループの昇降口の掃き掃除を丁寧に行ってくれています。竹添さんは、最初から上手にできていた訳ではありません。数年前に、ある職員からの声かけで始めたことがきっかけでした。毎年度、担当職員の異動がある中でも、この竹添さんの掃除はしっかり引き継がれてきました。最初は隣に付き添いながら共に行ってきた掃き掃除ですが、今では自分からホウキとちりとりを準備して、玄関マットを



すみずみまでキレイに...★

持ち上げ、隅々まできちんと掃除をしてくれています。竹添さんすごいね、と、声をかけると、とても嬉しそうにしています。私たちは支援の場で、つつい手伝ってしまいうことになる場面もありますが、「どんなことでも挑戦してみる」「できることをやってみる」ということの大切さを、竹添さんが教えてくれた素敵な朝の出来事でした。(宮崎)

★なでしこグループ

『キレイ好き』

通所を利用して上遠野さんは、いつも笑顔で元気に過ごしています。そんな上遠野さんの特技は、服を丁寧にたたむことです。

上遠野さんは入浴後、とてもきれいにタオルや衣類をたたんでバッグに入れていきます。タオルをたたむ時には、端と端をきちんと合わせ、ズレが無いように何度も確認しています。私自身はとも大雑把なので、この丁寧なたたみ方を見習いたいというも思っています。

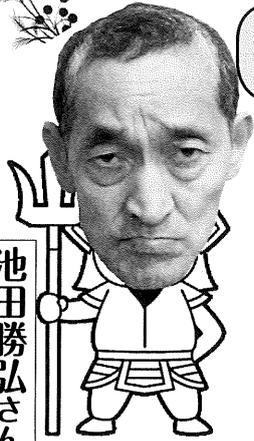
最近、短期入所を利用された上遠野さん。やはりお布団も綺麗に畳んでくれています。上遠野さんに、きれいにたたんでくれてありがとうと伝えると、とびきりの笑顔を返してくれました。きれいに畳まれたお布団と素敵な笑顔に、とても幸せな気持ちになりました。(豊田)

年男

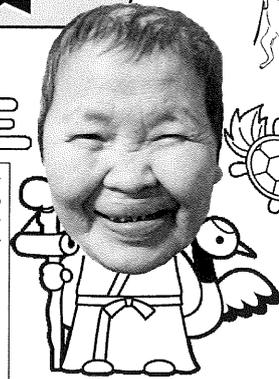
年女

2023
卯年

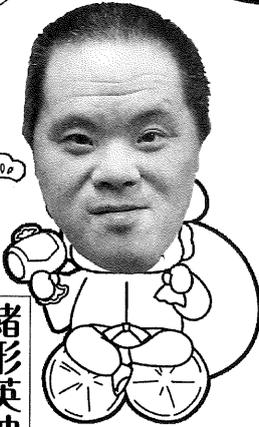
池田勝弘さん



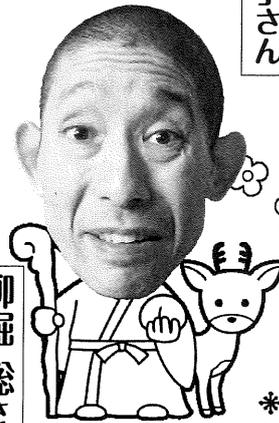
茂木カツ子さん



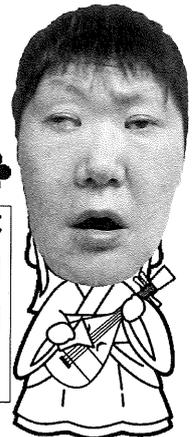
緒形英伸さん



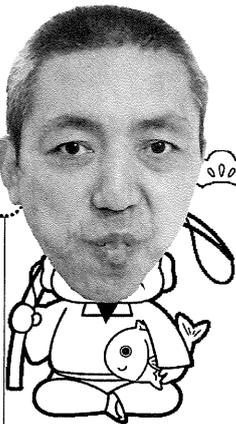
柳堀聡さん



野口円さん



菅谷和広さん



跡 跡 跡

【11月・12月】

【寄付】

- ▼橋爪八重子様
- ▼石津千恵子様
- ▼倉嶋恵美子様
- ▼柳堀實様
- ▼伊藤富久様、山本いつ子様
- ▼高砂香料工業(株)様
- ▼池田洋様
- ▼野口りつ子様
- ▼小野口里子様
- ▼島村輝久江様

【来園者】

- ▼早川陽之様(内科検診)
- ▼横田裕樹様(会計監査)
- ▼永光パートナーズ 渡邊様(会計指導)
- ▼大野消防署様(総合訓練指導)
- ▼日立綜合防災様(消火設備点検)
- ▼アルソック様(AED研修)
- ▼ぴあしらとり 石井様(タッチケア紹介)
- ▼水戸市福祉相談センター 瀬成田様(療育手帳再判定)
- ▼江東区役所 横田様(認定調査)
- ▼町田市役所 小川様(認定調査)
- ▼行方市役所 栗又様(認定調査)
- ▼伊藤富久様、山本いつ子様(面会)

【日中一時支援】

- ▼本谷竜久さん
- ▼梶田浩史さん

【短期入所】

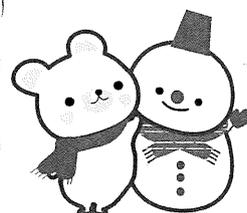
- ▼石津勝彦さん
- ▼上遠野郁代さん

【11・12月誕生者】

- ▼石津勝彦さん
- ▼矢代順子さん

編 集 後 記

- ▼吉成セツ子さん
- ▼篠田純一さん
- ▼本谷竜久さん
- ▼飯島あゆみさん
- ▼高木紀彰さん
- ▼芳野恭子さん
- ▼山中圭子さん
- ▼吉崎敏彦さん
- ▼横山稔修さん
- ▼柳堀聡さん
- ▼茂木カツ子さん



昨年は年女でした。一年間を通してなかなか珍しいことを何度か経験しまして(そのうちのいくつかは編集後記でも書かせていただきました)、いい運氣が巡ってきているのでは?と思いついていた昨年末、奇妙な夢を見たのです。かなりインパクトのある内容で、目が覚めてからも覚えていたので、夢判断のサイトで調べてみました。

結果は、なんと、「金運大上昇」。これは!と思いつく、すぐに宝くじを買に行きました。良い運の年に、良い夢を見て、これは絶対当たる!と謎の確信をしていたのですよ。結果を見るまでは。

今年も、もう、大人しく過ごしていこうと思っています。はい。

〈チヨダ〉